

帯広病院 21-4111
柳町医院 30-3111
白樺医院 38-3500
帯広歯科医院 21-8020
ケアセンター白樺 41-1165

十勝勤医協 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会

帯広市西9条南11丁目1番地

0155-21-4718

発行責任者 藤田 敏明

URL: <http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp>
E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp



道から特定疾患治療研究事業の見直しについて説明を受ける。前列左端に高野会長。(11月17日)

道は「財政立て直しプラン」の一環として、今年十月から重度心身障害者医療の一割負担導入に続いて、特定疾患治療研究事業の見直しと称し、道単独の難病対策である「難治性肝炎」と「橋本病」の医療費削減を、二〇〇五年十月からの実施で提案しようとしています。患者団体である道難病連などは「難病患者のいのち綱を切るな」と、強く抗議の声を上げています。

十一月十七日に札幌市に於いて開催され、十勝で道保健福祉部疾病対策 勤医協友の会高野幸雄会課による説明会が、北海道勤医協の職員、道社会福祉協議会の求め 札幌市の肝炎患者など二十

十人が参加しました。道担当者は、①「難治性肝炎」と「橋本病」の医療助成を打ち切り、そのうちの重症患者を対象に入院月額四万二千円、通院月額一万二千円の上限額を設けるなど新たな助成制度を創設する、②打ち切りの経過措置として、現行制度受給者のうち、新制度の対象から除外された低所得者(市町村民税非課税世帯)には、三年間に限り全額を助成する、③難治性肝炎のうち自己免疫性肝炎など一部については助成を継続する、など見直し案の骨子を説明しました。

見直しの理由として、「制度開始から三十年以上経過し、医療技術の進歩により治療方法が確立した」「厳しい財政状況の下で、制度を安定的に運営する」「他の病気との不公平感をなくす」として理解を求めました。

原案どおり実施されれば、肝炎患者二万四千人のうち四五%、橋本病患者一万六千人のうち九五%の人が助成を打ち切られることに

なります。

道の説明を聞いた参加者からは、「財政的理由が先にあって、患者・当事者からの要望や意見から出発した見直しではないことが問題だ」「対象から外された患者さんは受診抑制を強いられる。それに対する対策が何もない」などの批判や質問が相次ぎました。

道担当者は、「対象からははずれた患者さんの医療費は、上限額の範囲内におさまるはず」「重症患者さんを対象に新たな対策をしたことで理解を求めたい」などと答えるに止まりました。

これまで医療費助成はたびたび削減され、患者の療養生活を直撃してきました。医療費負担が重荷となって、病院に行

くも検査項目を減らしたり、くすりだけ飲むことにして診察を受けないようにしたりしている患者もいます。

特定疾患の患者の多くは明日の生活の糧を得るのが難しい状況です。無駄な特殊法人や道路建設に力ネを回すよりも、人の命を守るほうが優先されるべきでしょう。削りやすい、弱い立場の人たちだけにしわ寄せを強いるのはやめて、現状の道単独特定疾患対策の継続を守るたかいです。(K)

道が難病医療費助成の削減を提案

「難病患者のいのち綱を守ろう」

二万六千人の難病患者が打ち切りに

道は「財政立て直しプラン」の一環として、今年十月から重度心身障害者医療の一割負担導入に続いて、特定疾患治療研究事業の見直しと称し、道単独の難病対策である「難治性肝炎」と「橋本病」の医療費削減を、二〇〇五年十月からの実施で提案しようとしています。患者団体である道難病連などは「難病患者のいのち綱を切るな」と、強く抗議の声を上げています。

十一月十七日に札幌市に於いて開催され、十勝で道保健福祉部疾病対策 勤医協友の会高野幸雄会課による説明会が、北海道勤医協の職員、道社会福祉協議会の求め 札幌市の肝炎患者など二十

「あなたの心に憲法を」

山本政俊さんを講師に学習会



二十五条について」「なぜ今憲法が変えられようとしているのか」「武力によらない平和をつくるために」「どのように戦いをすすめるか」などについて、資料等もたくさん使いながら大変わかりやすく学習できました。

終了後、職員から「学校の社会科で勉強した以来です」「憲法を考えるたいへん良い機会となりました」「憲法があれば平和だと思っていたけれど変えられようとしている。憲法を守り平和を守ろうという思いを強くしました。」など感想が出されました。

十一月九日には音更友の会音更班、榑ファーマケア十勝でも開催されました。

人の命を守ることが優先

道難病連十勝支部長

山崎 富士夫さん



とても検査項目を減らしたり、くすりだけ飲むことにして診察を受けないようにしたりしている患者もいます。

特定疾患の患者の多くは明日の生活の糧を得るのが難しい状況です。無駄な特殊法人や道路建設に力ネを回すよりも、人の命を守るほうが優先されるべきでしょう。削りやすい、弱い立場の人たちだけにしわ寄せを強いるのはやめて、現状の道単独特定疾患対策の継続を守るたかいです。(K)

これまで医療費助成はたびたび削減され、患者の療養生活を直撃してきました。医療費負担が重荷となって、病院に行

聴診器

「この薬はともよく効きますよ。ただ、保険がきかないので、会計もすごく高いですけど、出しておきましょうか？」診察室でこう尋ねられたら、あなたは どうしますか。小泉首相が年内に解禁するよう作業を急がせている「混合診療」の二コマです。▼

けがや病気になったとき、保険証一枚あれば、どの病院にかかっても必要な治療が受けられるのが「国民皆保険制度」。四十年前に確立して、今では当たり前の制度です。日本が世界一の長寿国になったのも、乳幼児死亡率が世界一低いのもこの制度があつたからこそ。▼一方、すでに「混合診療」が導入されている歯科分野では、保険のきく義歯には「それなり」の材質しか使えず、優れた品質の見ばえのいい歯を希望しなければ高額な負担を覚悟しなければなりません。▼同じことが医科で「解禁」されたら、特効薬や最先端の手術・検査は「保険外」となり、満足な治療が受けられるのは、ごく一部のお金持ちだけになります。▼混合診療解禁には多くの医療団体が反対しています。私たち民医連はもちろんです。日本医師会、看護協会なども全国で反対署名・集会を展開。小泉内閣を相手に、「生命の平等」を守るたかいです。(K)

老人クラブや患者会で 医療講演

深町病院長・木村耳鼻咽喉科長が参加



老人クラブ研修会で講演する木村孝耳鼻科長



健胃例会で講演する深町知博帯広病院長

十月中、深町知博帯広病院院長と木村孝耳鼻咽喉科科長が、老人クラブ研修会や患者会例会で医療講演を行いました。

十九日は、帯広市緑栄地区老人クラブ連合会の主催で「第二十九回研修会及び演芸大会」が開催されました。午前中の研

途中笑いもたびたび沸き起こり、終始和やかでした。三十一日は、十勝健胃会（胃を切除した人である患者会・竹川辰夫会長）の例会が帯広病院で開催されました。十六人の会員さんを前に深町院長が、「生活習慣病と検診」と題した医療講演を行いました。生活習慣病についてや定期検診の重要性について訴えました。どちらも講演の後に質問がたくさん出され、有意義な集まりでした。



「折り鶴」を合唱する十勝参加者（10/16・阿寒湖温泉）

一日目、立命館大学教授で雑誌「上方芸能」代表の木津川計さんの「いのちとくらしと憲法と」の記念講演の後、高野幸雄道民医連友の会会長（兼十勝勤医協友の会会長）が基調報告にたちました。スライドを使って全道各地の友の会活動が豊かに発展していることを紹介。そして今後の行動として、「憲法を守るとりくみ」「健康づくり」「住民の助け合い運動」「仲間増

やし」を強調しました。その後、分科会が六会場で開催されました。「助け合い・ボランティア活動と街づくり」分科会では、大樹友の会会長の西浦妙子さんが指定発言を行い、大樹勤労者企業組合ヘルパーステーション「ひなたぼっこ」の活動を報告しました。夜の夕食交流会では各友の会から歌や踊りといった出し物が出されました。十勝は参加者全員で梅原司平さんの「折り鶴」を、佐藤昇さん（音更友の会）のハートモニカ演奏に合わせ二部合唱。壇上から平和への願いを響かせました。

十月十六、十七日の両日、北海道民医連第七回友の会活動交流集会が阿寒湖温泉で開催され、全道各地から過去最高の三百七十八人がつどい、日頃の活動を交流しながら明日の活動のエネルギーを充填しました。十勝勤医協からは友の会員三十七人、職員五人が参加しました。

二日目は十三会場で分散会が行われ、そのうちの二会場で座長、四人が演題発表をおこなうなど、各分散会で役割を發揮しました。

活動のエネルギーもらった！ 第七回友の会活動交流集会

「折り鶴」を合唱する十勝参加者（10/16・阿寒湖温泉）

イートーヨーカドー帯広店内で 11月から 無料健康チェック開始



無料健康チェックはこのほかにも、柳町医院がフクハラ音更店で毎週金曜日の午後三時四十五分から一時間、白樺医院はダイイチ白樺店で第一、第三木曜日の午後二時から一時間実施しています。

十勝勤医協帯広病院では、地域の人々の健康を守る取り組みのひとつとして、十一月からイートーヨーカドー帯広店内で無料健康チェックを開始しました。看護師や技術系職員が、血圧・体脂肪測定を無料で行っています。実施日は毎週木曜日の午後一時半から一時間です。ぜひご利用ください。

管内の介護施設から二百人 介護保険の動向について学ぶ 第十一次老健交流会

十月二十九日、第十一次管内老健施設学習会が開催されました。近隣町村の老健施設八ヶ所の他に、療養型病床を持つ病院や派遣ヘルパー事業所、訪問看護ステーションなど高齢者ケアに関わる施設からの参加もあり、約二百人が出席しました。今回は「介護保険の動き。そして、高齢者ケアに求められるもの」と題して、社会福祉法人慧誠会帯広けいせい苑の村上勝彦施設長による講演がありました。特別養護老人ホームを例に、現状と今後の介護保険改革の内容や、施設給付の見直し、在宅系サービスの見直しなどについて話して頂きました。また、高齢者ケアについて、事例を上げながら具体的に話を



講演する村上勝彦・帯広けいせい苑施設長

ケアのあり方などにもふれ、学び多い学習会となりました。「介護保険の改革案について具体的に聞かせて頂いたが、予想以上に国民にとって大変な内容と感じた」など、いろいろな意見がよせられました。（ケアセンター白樺療養棟棟長・田中吉子）

今年もう受けましたか？

帯広市基本健康診査・友の会健診

友の会休日健診を実施します。

12月19日（日）

9時～11時（30名まで）

※必ずお電話にて予約して下さい。

【予約先】十勝勤医協帯広病院 21-4111

ご存じですか？

肥満と生活習慣病を合併した状態を「死の四重奏」と呼ばれ、「心臓病や脳卒中」など死につながる危険な病気を招きます。是非、この機会に健康診断を受けましょう。



耳管開放症

十勝勤医協 帯広病院耳鼻咽喉科科長 木村 孝



耳管とは：

耳管は耳の奥（中耳腔）と鼻の奥（鼻咽腔）をつないでいる管で、大気と中耳の圧を同じにし、中耳腔の換気をする働きがあります。

通常は閉じていますが、嚥下（飲み込むこと）をすると「耳抜き」され耳管は開きます。

耳管開放症とは：

耳管開放症とは、この耳管が開きっぱなしになった状態で、耳閉感、自声強聴などの症状がでます。はなすすりをして自分で耳管を閉じるくせになった方もいます。

耳管開放症の症状は：

- ① 耳閉感…耳がボーっとしたり、耳がふさがった感じ
 - ② 自声強調…自分の声が耳に大きく響く
 - ③ 呼吸音聴取…風のような耳鳴り、自分の呼吸音（鼻呼吸）が耳に響く
 - ④ めまい感・浮動感…ふわふわする、気分が悪い。
- この症状は前かがみになったり、横になったりして頭を下にしたり、お風呂に入ると、一時的に耳閉感などが軽くなる性質があります。

耳管開放症の原因は：

急激な体重の減少があったり、体調不良の方が多いようです。

耳管周囲の組織が萎縮したり、耳管内腔の潤いがなくなつたときに発症するといわれています。

若い女性では無理なダイエットなどで、またはうつなどで食欲低下し、急に体重が減少し、疲れや睡眠不足状態が続いた時、起こりやすいようです。他には下半身のむくみ、妊娠などによっても悪化するようです。

耳管開放症の診断は：

「ツバを飲んでごつく」する時に鼓膜が動くのを確認します。

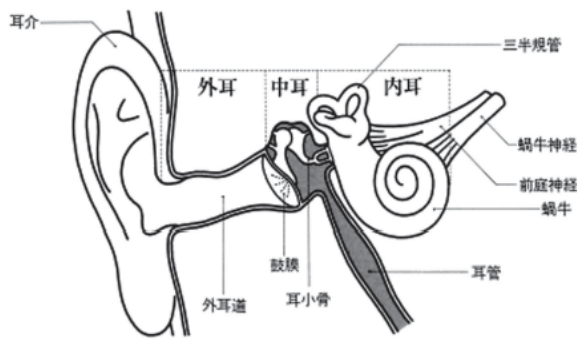
耳管開放症の治療は：

症状の軽い患者さんには漢方薬などの薬物療法をします。心身の状態を整え、体液の偏りを防ぎ、粘膜に潤いを戻す作用のある、加味帰脾湯（一三七番）、柴苓湯、消炎酵素剤などの内服とネブライザーなどの吸入・加湿療法です。

運動療法としては一日四回、足を上げた状態で十五分間仰向けに寝る。これを最低二週間行う、という方法です。

呼吸で鼓膜が動くタイプは鼓膜にステリテープをはる方法もあります。

数週間、このような治療を行っても効果がなければ、耳管内腔に薬物を直接注入して、開放した耳管を狭くする治療を行います（グリセリン液耳管注入療法）。さらにそれでも症状が持続する場合は、外科的方法をとります。



友の会の名人・達人⑨ 水彩画

鈴木幸子さん
（音更友の会）



音更友の会の鈴木幸子さん（六十三）は油彩画の達人。今年の「平原社展」の最高賞である協会賞には、鈴木さんの油彩画「遠い記憶」が選ばれました。同展への出品は四回目。これまでの出品作も毎回入選しています。

子供の頃から絵は大好き。小学生時代、学校の先生の「山をよく見てごらん。いろいろな色があるよ」と言われ、何種類もの色を使って日高の山々を描いたら、「きれいだ」とほめられたことは今も忘れられない記憶です。

油彩画は友人に誘われて始めることに。五十歳を過ぎてからの習い事でした。物事を始めると追求していくタイプ。油彩画の魅力は、「自分で好きなようにつくっていくこと。その時の自分の考え、感じ方で、色にこだわらず描けること」。

「最近では静物画を描くことが多いが、咲き誇っているものは描いていない。古いものや朽ちたもの」。

歯のおはなし その44 乳歯編④

どうして乳歯が大事な

十勝勤医協帯広歯科医院歯科衛生士

山田 春江

今回は、乳歯の重要性についてお話ししたいと思います。

最近では少なくなりましたが、小さな子供の口を見ると乳歯の隙間があり属に言う「すきつ歯」の子を見たことがありますか？ 見た目によくなく心配されるお母さんがいますが、実はこの隙間が永久歯が生えるときとても大事なのです。この隙間を歯科用語ではリーウェイスペースと言つて、上の歯では約一ミリ、下の歯では三ミリ程あり、乳歯よりも大きな

の子供の頃から絵は大好き。小学生時代、学校の先生の「山をよく見てごらん。いろいろな色があるよ」と言われ、何種類もの色を使って日高の山々を描いたら、「きれいだ」とほめられたことは今も忘れられない記憶です。

油彩画は友人に誘われて始めることに。五十歳を過ぎてからの習い事でした。物事を始めると追求していくタイプ。油彩画の魅力は、「自分で好きなようにつくっていくこと。その時の自分の考え、感じ方で、色にこだわらず描けること」。

「最近では静物画を描くことが多いが、咲き誇っているものは描いていない。古いものや朽ちたもの」。

ずらんで、週一回ボランティアを行っています。利用者さんの姿から、自分自身の年老いた姿を想像し、生き方について学んでいるとのこと。「利用者さんや職員、ボランティア同士、いろいろな年代の人と話ができることが一番楽しみ」と、語ってくれました。（谷口）

Aさん（九十七歳・女性）は、立ち上がる時やベットの起きあがる時など、その都度介助が必要。介護にあたっているお嫁さんは腰痛をかね、自分以外に家族がいない時は痛みを我慢しながら介助を続けてきました。

しかし痛みにも耐えられず、相談に来ました。

Aさん、Bさんはケアセンター白樺でショートステイを利用しました。今回のケースのように仕事との両立や、体調が万全でないなど、ストレスをためながら介護している家族の方が多いいらっしゃるにいます。そんな時に、介護の休養をとり、新たな気持ちで介護するため

ソーシャルワーカー奮闘記⑩

東奔西走

「ショートステイ利用で介護休養」

介護するため、短期施設入所を利用することで家族はリフレッシュできます。Aさん、Bさんの家族は今度、ストレスをためる前に相談し、ショートステイを利用していきなれと話していました。

永久歯が生える時その隙間を利用するという仕組みです。ですから早いうちに乳歯が虫歯などで喪失してしまうとそれだけで歯並びに影響が出てしまふのです。そして乳歯といえど物を咬む（咀嚼）という役割があり、咬むことで顎の発達にも大きく関係しているのです。

ということで乳歯が大事ということがお解り頂けたかと思ひます。

次回は、乳歯の特徴と虫歯についてお話ししたいと思います。

きに使えなかつたり、他のサービスの利用のため、利用日数が制限されるなど問題点もありますので、ご相談ください。（ケアセンター白樺相談員・高橋香織）

— 12月健康相談会開催予定 —

日程	曜日	開始時間	テーマ	開催会場
3日	金	19:00	「耳・鼻・のど」の病気について	緑西コミセン
8日	水	19:00	食生活を見直そう!	幕別パークプラザ
9日	木	14:00	インフルエンザについて	幕別札内北栄近隣センター
17日	月	19:00	生活習慣病について	柏林台福祉センター

※友の会員なら、どの健康相談会にも参加することができます。
日程や場所が変更になる場合もありますので、友の会連絡会事務局まで (21-4144) ご確認ください。

※大樹友の会では12月1日(水)午前中に、帯広病院の耳鼻科や友の会健診を受診するバス旅行を計画しています。大樹友の会員はもちろん、忠類・更別・中札内の友の会員で、一緒に受診したいという方はご一報ください。

友の会連絡会コーナー
生き生き広場

第六回ボランティア交流会

老人保健施設あかしやを見学

十勝勤医協友の会ボランティア部が主催し、十勝勤医協のケアセンター白樺・デイサービスすずらん・帯広病院の三施設のボランティアが一同に会するボランティア交流



老人保健施設あかしやで説明をうける

最初に支援相談員の中野聖さんから、あかやのパンフ「ボランティアのてびき」にそって説明がありました。その後施設内を、一階から三階までいねいに説明しながら案内してくれました。各部屋は整頓され、部屋も廊下も広く、天井は高く明るく気持ちの良い施設に魅了されました。ボランティアさんの活動や

話題の「テンペ」料理に挑戦

柏友の会



ケアセンター白樺とデイサービスすずらんでは、ボランティアを募集しています。お年寄りとおふれ合う中で、ともに楽しいひと時を過ごしてみませんか。ぜひ、お待ちしております。

◇ケアセンター白樺 41-1165 (浅沼)
◇デイサービスすずらん 30-3111 (本田)

た。十勝郷土料理研究会の村田ナホ会長の指導で、四品の料理が食卓を飾り、話がはずみました。参加した一人暮らしの会員さんからの、「皆さんと楽しく食事ができて、とてもおいしかったし、うれしかった」との一言がとても印象に残りました。冷蔵庫の食材を

温泉入浴にビンゴで盛り上がる

清水友の会

十月四日、清水友の会で一日バスツアーが行われました。参加者は二十四名で、士幌温泉プラザ緑風へ向かいました。食べきれない程の豪華な食事をたいたら、温泉入浴やビンゴゲームで盛り上がり、「満足、満足」



清水友の会事務局長・妻鳥靖子

生かした家庭料理を楽しむ食べるのが、一番の健康の源だと思いました。次回は十二月七日、「芋・豆」を食材に使った料理実習を予定しています。(柏友の会世話人・田口裕子)

読者の声

インフルエンザに気をつけて!

西山 節子さん(帯広市)

だいぶ寒くなってきました。インフルエンザの流行する季節も近づきましたね。皆さんお体に気をつけてください。

新潟の地震被災者のみなさん、がんばれ

大橋由美子さん(帯広市)

新潟中越地震で被災した方々、これから寒さが厳しくなってきますので、がんばってほしいですね。

心の中は 気台で暖かく!

植村 幸代さん(芽室町)

頭の体操

次の口の中に漢字をひとつ入れ意味の通った言葉にし、○の中に□の文字を並べ替えて入れ、答えの文を完成させてください。

出題者は麻生百代さん(帯広市)です。

水□均

柔□服

留□公

美□情

死□衛

婦□気

答え

「○○を○る○」

【応募方法】

解答とお名前、住所、電話番号をハガキか電子

【締め切り】

十二月二十日(当日消印有効)。発表は第二四九号(二月号)紙上です。

今年は灯油が値上がりし、しかも寒冷地手当は年々減らされ、ふところに風が吹き抜けそうな冬になりそうです! 心まで冷え冷えにすることなく、家族健康でこの年、乗り越えよう! 気合いだ〜(〇)ノ

◇リングブル情報◇

車椅子六台目まであと一三〇kgです。(七八〇kgで車椅子一台)

※友の会員の皆様へ

・「読者の声」への投稿をお待ちしています。日頃思っていること、ニュースの感想などお聞かせください。

・住所が変更になった場合は、ご面倒でも十勝勤医協友の会事務局までご連絡ください。

【第二四五号の当選者】

答えは①孤立無援②単刀直入③優柔不断④一騎当千でした。応募総数九三通、正解者八十通の中から抽選により、次の十名の方が当選しました。(敬称略)

市岡玲子・大内守・坂上久子・広瀬千裕・山本浦子(以上帯広市)・中山真由美(音更町)・益村義英(幕別町)・山崎信子(足寄町)・帰山孝夫(忠類村)・佐藤寿子(江別市)

※頭の体操の問題を募集しています。採用の際には、図書券を贈呈します。

各友の会連絡先

【友の会連絡協議会】
【音更】重堂 清子 〇一五二一四一四四
【士幌】和田 鶴三 〇一五八四二四三三
【上士幌】山本 政俊 〇一五八四二三八九
【新得】西田 義雄 〇一五八四二三八九
【清水】妻鳥 靖子 〇一五八三二二五七八
【鹿追】武田 耕次 〇一五八六二二一七六
【芽室】米倉 興幸 〇一五八六二二一七六
【中札内】西村 和正 〇一五八六二二一七六
【更別】小刀 裕博 〇一五八六二二一七六
【忠類】増田 武夫 〇一五八六二二一七六
【天樹】有岡 繁 〇一五八六二二一七六
【広尾】旗手 恵子 〇一五八六二二一七六
【幕別】野原 恵子 〇一五八六二二一七六
【札内】高野 幸雄 〇一五八六二二一七六
【池田】吉田 清治 〇一五八六二二一七六
【本別】加藤 孝一 〇一五八六二二一七六
【足寄】中川エミ子 〇一五八六二二一七六
【陸別】餅取 貢 〇一五八六二二一七六
【東】藤井 哲夫 〇一五八六二二一七六
【柏】渡辺 渡 〇一五八六二二一七六
【光南】村上やよい 〇一五八六二二一七六
【鉄南】後藤 等 〇一五八六二二一七六
【中央】福島 保 〇一五八六二二一七六
【啓北】山本千代子 〇一五八六二二一七六
【栄】岡山 啓子 〇一五八六二二一七六
【開西】岡本 顕 〇一五八六二二一七六
【西帯広】清水美喜子 〇一五八六二二一七六
【西南】田所 豊之 〇一五八六二二一七六
【緑ヶ丘】片石 祐一 〇一五八六二二一七六
【白樺】丸山 敬三 〇一五八六二二一七六
【新緑】渡辺 宗雄 〇一五八六二二一七六
【柏林台】堀切 忠 〇一五八六二二一七六
【緑西】村上久美子 〇一五八六二二一七六
【稲田】平 麗子 〇一五八六二二一七六
【大空】見上 政次 〇一五八六二二一七六
【川西】伊沢佐恵子 〇一五八六二二一七六